

## ■ 3学期が始まりました～

1月12日（火）から3学期が始まりました。始業式の中で私からは、冬休みから3学期にかけての学習・生活・部活動などの取組はとても重要であることを話した上で、青森県出身のプロスキーヤー、登山家である三浦雄一郎さんの言葉を紹介しました。

三浦さんは、以下のようなお話をしています。『成功を信じて進むためには「覚悟」「執念」をもつことが大事です。「覚悟」「執念」があれば、不安やストレスさえもエネルギーになります。人は「覚悟」「執念」をもつと「強い力」がわいてきます。「強い力」がわいてくると「最高の能力」が発揮できるのです。「強い思い」があれば、あとは「努力」することに尽きます。誰でも失敗もするし、うまくいかないこともあります。でも夢をあきらめないでほしい。進む道の方向、出口には、必ず光があります。光があるほうへ進んでいくのです。』

3学期は一番短い学期であるとともに、1年のまとめの学期です。3年生は受験、進路実現、そして高校生活の準備期間に入ります。将来の自分像を見据えて進路実現できるようにしっかり計画を立て、目標に向かって邁進してほしいと思います。2年生は生徒会活動を引き継ぎリーダーシップをとって来年度までの自分像を見据えてしっかり計画を立て、学習や部活動の目標に向かって邁進してほしいと思います。1年生は、4月から2年生となって新しい1年生を教導く立場となることを見据えてしっかり計画を立て、目標に向かって邁進してほしいと思います。

生徒の皆さん一人一人、各学級、各学年、学校全体の飛躍を見据えて、覚悟や執念をもって日々当たり前なことを当たり前積み重ねる根気強さを中学校生活で身につけて、自己実現を果たしてほしいです。3年生全員の進路実現と高校生活での飛躍、1・2年生全員の進級と今後の学校生活の充実を期待しています。3学期もよろしくお祈りします。

## ■ 2年生餅つき・調理実習

1月18日（月）～22日（金）の3・4校時に2年生の各クラスが、餅つき体験・調理実習を行いました。餅米は、2年生が春に田植えをし



て、秋に収穫したものを使いました。餅つき体験・調理実習を行う

ことによって、食物の大切さ、勤労の大切さ、感謝の心を養うことをねらい実



施しました。ゲストティーチャーには岩手県食の匠としてご活躍なさっている さんにお越しいただきました。餅米を蒸した後、杵と臼を使って本格的な餅つきをしました。初めて餅をつく生徒も多く、良い経験となった授業でした。餅がつき終わった後、おづけ餅、砂糖醬油餅など、みんなで美味しくいただきました。ご指導くださった さん、ありがとうございました。今後ともご指導、ご鞭撻ください。素敵な笑顔が花咲いた時間を過ごすことができました。そして貴重な体験ができた喜びを大切にしていきたいものです。

## ■ 岩手県中学校スキー大会開催

1月9日（土）～10日（日）、岩手県中学校スキー競技が安比高原スキー場で開催されました。本校からは さん、 さんがスラローム、ジャイアントスラロームに出場しました。二人とも果敢に滑降して全力を尽くしました。本大会での成果と課題を振り返り、今後の大会に向けて、さらに練習を積み重ねて力をつけて欲しいと思います。生徒の皆さんの今後の健闘を期待しています。そして、日頃からのご家庭の皆さんのご協力、応援に感謝いたします。ありがとうございました。

校報

矢巾中

世界に響け 矢中魂

第13号 文責 福士 幸雄